

愛知県ホームヘルパー連絡協議会 50周年という節目に、これまで先輩方が築いてきたものをこれからも大切に受け継ぎながら利用者様ひとり一人の思いに寄り添う支援を続けていきたいと思っています。

年々厳しい状況に置かれてますが、変化する地域や社会のニーズにも柔軟に対応し安心して在宅生活を送っていただけるようこれからもみなさんと共に学び成長できたらと思います。そして人材不足の話をよく聞きますが、たくさんの方にホームヘルパーの魅力をどう伝え人材確保に繋げていくか改めて考えていきたいです。

高浜市社会福祉協議会
指定訪問介護事業所
齋藤 真紀

50周年、おめでとうございます。

わたしもヘルパーになって23年目になります。

長く続けてこられたのは、ヘルパーという仕事のやりがいと良い仲間に出会い支えられてきたからだと思っています。

今の部署（サ責）でも今後が楽しみな若い人達と一緒に働くことができます。

100周年に向かって、これからも自分達も笑顔で、利用者にも笑顔になっていただけて安心を届けられるように少しずつでも進んでいきたいです。

豊橋市社会福祉協議会
大石 典子

愛知県ホームヘルパー連絡協議会 50周年誠におめでとうございます。

半世紀にわたり、地域福祉を支えてこられた歩みに深く敬意を表します。

利用者一人一人の尊厳に寄り添う姿勢こそが皆さまの誇りであり財産です。

これからも専門性を高め合い次世代へと思いをつなぎながら誰もが安心して暮らせる地域づくりに貢献されることを心より願っております。

一宮市社会福祉協議会
いちのみや訪問介護事業所
山口 笑理子

50周年おめでとうございます

この50周年のほんの数年ですが協力できたことを大変うれしく思います。

50年の中で制度もどんどん変わり、経営状況、人員など著しく変化し、苦慮すること多かったと思います。その苦労を無駄にせず、今後の発展に向けてコツコツ地道に取り組み、地域とのつながりを大切にしながら利用者様に笑顔や安心を届けられるよう今後も務めていきたいと思っています。

みよし市社会福祉協議会
太田 有希

愛知県ホームヘルパー連絡協議会 50周年という大きな節目を迎えられたことは、先輩方のたゆまぬ努力と、利用者様・地域の皆様の温かいご支援の賜物であると存じます。私共もこれまで築き上げた信頼と実績を大切にしつつ、新たな時代のニーズに応える革新と挑戦を続けてまいります。会員一人ひとりが誇りと責任を胸に、次の50年も社会に貢献し、皆様に愛される組織であり続けることを願っています。

刈谷市社会福祉協議会 訪問介護事業所
木山 史之

50周年によせて

設立50周年、誠におめでとうございます。大変嬉しく思います。

これまで協議会を支えてくださった皆様、そして現場で奮闘する仲間へ深く感謝いたします。

これからも、一人ひとりの利用者様の「声」に耳を傾け、誰もが住み慣れた地域で自分らしく暮らせる社会の実現を目指し続けたいと思います。

次の50周年に向け、向上心を持ち続け、一層情熱を持って仲間と共に歩んでいきたいと思っています。

豊山町社会福祉協議会
ヘルパーステーションしいの木
西川 やよい

愛知県ホームヘルパー連絡協議会 50周年によせて

ひとことで50周年と言っても、続けるという事は簡単なことではないはずです。

つとい101号にしても、今までそこに関わってきた人達の熱い思いが脈々と受け継がれてきた結果だと思っています。そして、そこに少しでも関わる事ができたことをうれしく思います。ヘルパー不足と言われる中で、ヘルパーのやりがいをどうやって伝えていくのか、課題はたくさんあると思います。先輩方の熱い思いを後に続く人たちに少しでも伝えていけるよう、この先も関わっていけたらと思います。

犬山市社会福祉協議会
横井 史子

50周年という節目を迎えられたことをうれしく思います。長年にわたり、支えてこられた諸先輩方の積み重ねがあってこそ、現在の活動があると感じています。

ヘルパー連絡協議会は、日頃はそれぞれの現場で活動しているヘルパー同士が横の繋がりを持てる場であり、現場での悩みや工夫を共有できる機会があることは私たちにあって大変、心強く重要なものです。

制度改正や生活環境の変化が続くなかで、ヘルパーという仕事を続けていくには常に学び続けることが大切です。これからも現場の声をヘルパー連絡協議会に届けながら、困っている事へのヒント等を頂き、それを日々の支援にいかせていきたいと考えています。これからもよろしく願いいたします。

東海市社会福祉協議会
ヘルパーステーション
池田 ひとみ

愛知県ホームヘルパー連絡協議会が50周年を迎えられましたことを、心よりお祝い申し上げます。

これまで多くのヘルパーの方々が、利用者様の生活に寄り添い、日々支えてこられた50年という長い歩みにあらためて温かさを感じています。

時代は変わっていきますが、人と人のつながりや、寄り添い支え合う気持ちはいつまでも変わらないものだと感じています。

これからも利用者様らしい暮らしをお手伝いできることの大切さを胸に、サービス提供責任者をはじめ仲間とともに貢献していきたいと思っています。

東郷町社会福祉協議会
柘植 真紀